

一般の方からの主なご意見

平成29年5月16日～6月14日の間、「沖縄観光ステップアップ戦略2017」に関する意見募集を行った結果、主に下記のご意見が提出された。

今後、観光振興を検討するに当たり、留意が必要。

意見概要

- ・離島に観光やビジネスに特化した専門学校等の誘致ができないか。
- ・離島への観光客呼び込みに一段と知恵出しが必要であると感じる。例えば、エアラインによる離島周遊のディスカウントチケットや、宿泊やオプションツアーのセット化、那覇から日帰りや1泊程度で十二分に足を伸ばせる周遊コースの設定が必要。
- ・沖縄奄美の世界自然遺産登録の後押しのために、沖縄・奄美間の周遊観光の促進は絶対的に必要です。
- ・台風対策のための宿泊先として、那覇空港近くに簡易宿泊ホテルを建設できないか。また、全天候に対応出来る観光施設の建設を建設できないか。
- ・統合型リゾート(IR)等の誘致が出来れば、沖縄への観光需要の更なる創出に繋がる。
- ・空港に隣接する小型船だまりを整備すれば、高速船等で直接本島近隣離島や本島中北部圏域にアクセスできるようになり、短時間で快適に移動できる。
- ・沖縄本島北部、沖縄本島周辺離島、宮古八重山地区の移動や観光商品として、ヘリコプターの活用はできないか。
- ・南大東島に高速船で行けるようにできないか。
- ・観光スポットを乗り降り自由に行き来できる「ヒップホップバス」の導入を検討すべき。
- ・モノレール路線拡大や長期的には鉄道など公共交通機関の確保、路面バスの充実化が必要不可欠。
- ・渋滞対策は喫緊の課題。陸橋や地下通路を増やし、歩行者が交通の妨げにならない都市計画を立てる事が重要。
- ・各地域ごとに観光大使やコンシェルジュを選出してはどうか。
- ・外国人観光客向けに、表示や標識の改善(多言語対応)また、時刻表の正確さ、運転手のサービス向上などが必要。
- ・沖縄観光をステップアップさせるためには自然災害に対して安全な観光地にすべき。観光は地震や津波などの危機管理までできて1セットだと考える。